

令和6年度
北辰大学 第9回学習会
☆ 事業報告 ☆

日時 令和7年1月15日(水) 10:00～

場所 五所川原市中央公民館 大ホール

参加人数 74人

学習会 演題 「五所川原市の五月女菴遺跡について」

講師 五所川原市教育委員会 社会教育課 主査 江戸 邦之 氏

<意見体験発表会> 演題「寿の部屋」 (発表者 工藤 寿)



今回の学習会は、講義と意見体験発表会を合同で行いました。

前半の講義では、五所川原市教育委員会の江戸主査に、五所川原市の縄文時代の遺跡である五月女菴遺跡について、発掘された土器や石器、人骨などの解説をしていただきました。また、調査により、これらの出土品の持つ意味や様々な背景が分かってきた一方で、未だに解明できていない謎も残されているとのことでした。

後半の意見体験発表会では、本学の受講生である工藤寿さんが発表してくださり、成人したころの思い出話や、社会人になってから訪れた海外出張における貴重な体験を受講生の皆さんに共有して頂きました。ユーモアを交えながら自らの様々な経験を語る工藤さんに、受講生の皆さんも楽しそうに耳を傾けていました。

また、このほか班ごとの話し合いのあと、「新年を祝う会」を行い、来賓を交えた参加者の皆さんは食事やお茶などをしながら、楽しい時間をゆっくりと過ごしました。



【学習会の様子】

